

貸借対照表

令和4年12月31日現在

公益財団法人月鉾保存会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,959,560	9,114,284	▲ 2,154,724
流動資産合計	6,959,560	9,114,284	▲ 2,154,724
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建 物	110,340	110,340	0
土 地	32,435,000	32,435,000	0
月鉾及び附属什器備品一切	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	232,545,340	232,545,340	0
(2) 特定資産			
定期預金（月鉾修繕積立資産）	15,015,909	15,015,609	300
特定資産合計	15,015,909	15,015,609	300
固定資産合計	247,561,249	247,560,949	300
資産合計	254,520,809	256,675,233	▲ 2,154,424
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金（義援金）	312,488	59,623	252,865
負債合計	312,488	59,623	252,865
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	208,905,340	208,905,340	0
（うち基本財産への充当額）	（ 208,905,340 ）	（ 208,905,340 ）	（ 0 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 0 ）	（ 0 ）	（ 0 ）
2. 一般正味財産	45,302,981	47,710,270	▲ 2,407,289
（うち基本財産への充当額）	（ 23,640,000 ）	（ 23,640,000 ）	（ 0 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 15,015,909 ）	（ 15,015,609 ）	300
正味財産合計	254,208,321	256,615,610	▲ 2,407,289
負債及び正味財産合計	254,520,809	256,675,233	▲ 2,154,424

注記

1. 重要な会計方針

- （1）建物の減価償却は定額法とし、耐用年数を22年、残存価額は10%とする。
- （2）月鉾及び附属什器備品一切は取替資産とする。半額法は適用しない。
- （3）月鉾の修繕積立資金を特定資産に計上する。必要に応じて取崩し、上限は特に定めない。

2. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
建 物	110,340	70,340	40,000	—
土 地	32,435,000	8,835,000	23,600,000	—
月鉾及び附属品一切	200,000,000	200,000,000	0	—
小 計	232,545,340	208,905,340	23,640,000	—
特定資産				
定期預金	15,015,909	0	15,015,909	—
小 計	15,015,909	0	15,015,909	—
合 計	247,561,249	208,905,340	38,655,909	—

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

建物取得価額1,103,400円、建物減価償却累計額993,060円、建物当期末残高110,340円

4. その他

継続事業の前提に関する注記、会計方針の変更、担保に供している資産、債権、保障債務等の偶発債務、重要な後発事象、何れも該当事項なし。

附属明細書

基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	建 物	110, 340	0	0	110, 340
	土 地	32, 435, 000	0	0	32, 435, 000
	月鉾及び附属品一切	200, 000, 000	0	0	200, 000, 000
	基本財産計	232, 545, 340	0	0	232, 545, 340
特定資産	定期預金	15, 015, 609	300	0	15, 015, 909
	特定資産計	15, 015, 609	300	0	15, 015, 909

以上